

災害時・病院情報システム障害時 超音波センター 運用

＊災害時・病院情報システム障害時には、全例で Point-of-Care (POC) 超音波検査として対応します。

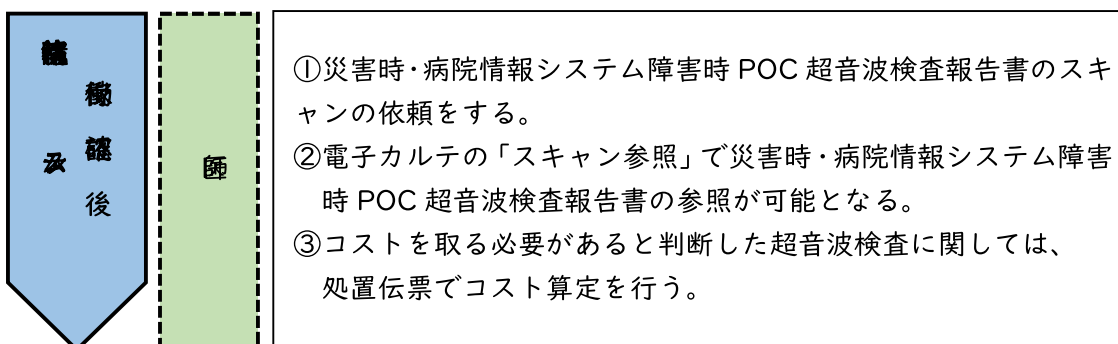
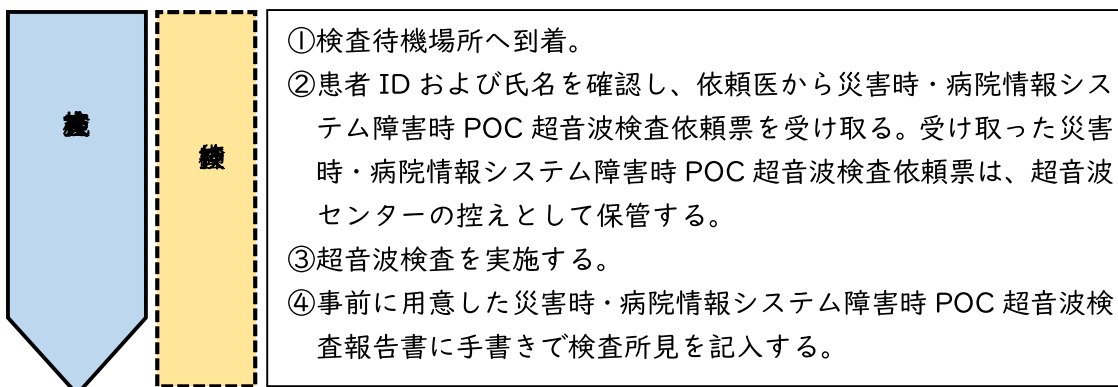
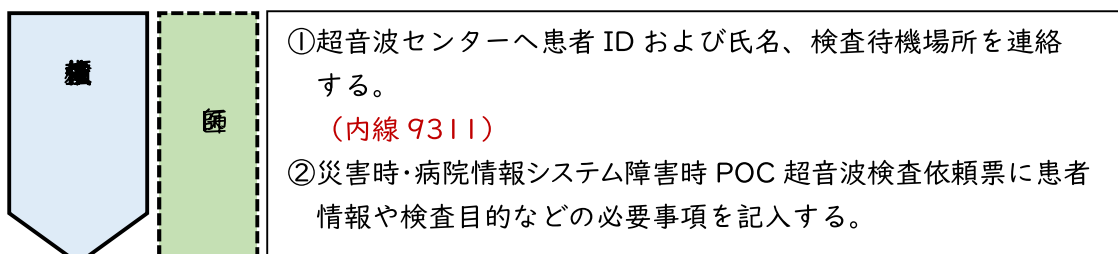
＊産科の超音波検査については、対応できません。

＊エレベーターが使用できない場合は、超音波装置の運搬ができないため、検査はできません。

＊非常用電源が供給される場合にのみ、ポータブルでの検査が可能です。

＊病院情報システムの復旧に関係なく、超音波画像のデータ転送は行いません。

＊病院情報システムの稼働確認後、結果報告書のみスキャンを行い、電子カルテでも確認が可能です。



災害時・病院情報システム障害時			
POC 超音波検査 依頼票			
ID		依頼日	年 月 日
患者氏名	(カナ)	診療科	科
	(漢字)	依頼医	
生年月日	年 月 日	PHS	
性別	男 ・ 女	外来 ・ 入院 (東 ・ 西 階)	
依頼部位	☐ 腹部 ☐ 心臓 ☐ 下肢静脈 ☐ その他		
依頼目的			

- ※ 災害時・病院情報システム障害時 POC 超音波検査依頼票への記入について
- ・氏名、診療科、依頼医、検査種別、検査目的は必須
 - ・ID:わかる場合は必ず記入

災害時・病院情報システム障害時

POC 超音波検査 報告書

未承認		超音波検査結果報告書(POC超音波検査)																
フリガナ: 氏名: 生年月日: 年 月 日 入院/外来: 病棟: 依頼科: 検査日(前回): (年 月 日) 検査装置: 実施科: 超音波センター		ID: 性別: 年齢: 歳 ヶ月 検査目的: 依頼病名:																
☐ 心エコー検査		☐ 頸動脈エコー検査																
左室: LVDd mm LVDs mm Visual EF % 拡大 壁肥厚 TMF-E cm/s A cm/s E/A 左房拡大 LAD mm peak AoV m/s 右室拡大 TRPG mmHg 下大静脈径 mm 呼吸性変動 心臓液貯留		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>右</th> <th>左</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Mean IMT,mm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Max IMT,mm</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PSV,cm/s</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>EDV,cm/s</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			右	左	Mean IMT,mm			Max IMT,mm			PSV,cm/s			EDV,cm/s		
	右	左																
Mean IMT,mm																		
Max IMT,mm																		
PSV,cm/s																		
EDV,cm/s																		
☐ 腹部エコー検査 正常		☐ 下肢静脈エコー検査																
☐ 肝臓 嚢胞 脂肪肝 占拠性病変 胆嚢 結石 ポリープ 占拠性病変 腹部 大動脈瘤		☐ 脾臓 脾管拡張 嚢胞性病変 占拠性病変 腎臓 嚢胞 結石 占拠性病変 脾臓 脾腫																
		深部静脈血栓 部位 ☐ 右大腿静脈 ☐ 左大腿静脈 ☐ 右膝窩静脈 ☐ 左膝窩静脈 ☐ 右小腿静脈 ☐ 左小腿静脈																
		☐ 甲状腺エコー検査																
Comment																		
Diagnosis		検査者: 診断医:																